

授業科目	保育相談支援				単位	1		
履 修	選択	関連資格	保育士		ナンバリング	WE31620J		
開講年次	4	開講時期	後期	該当DP	DP2-1 DP2-2 DP3-1 DP3-2			
担当教員	杉本 有紗							
授業概要	<p>子どもの心身の発達のためには、保育者と保護者の協働が求められる。保育者より子どもの様子を家庭へフィードバックすることと、保護者から子どもの家庭での様子を十分に聴き取ることは、子どもの生活の連続性を重視するうえで大切なことである。</p> <p>また、保護者を支えることが、子どもの育ちを支えることにつながる。保護者の抱える心理的、社会的な課題が子どもの発育に影響を及ぼす場合も少なくない。さらには、子ども自身の育てやすさや育てにくさが、保護者の心理に影響を強く及ぼす場合も少なくない。</p> <p>保育相談では、家庭における保護者の養育態度や養育状況、子育てへの考え方を尊重しつつ、保護者自身が課題を解決したり、子どもを理解し、適切な家庭環境を整えることができるよう、支援をしていく必要がある。</p> <p>本講義は、子どもをもつ保護者を対象とする支援のあり方「保育相談支援」を学ぶことを目的とする。</p> <p>2021年度は遠隔授業で行う。</p>							
学生が達成すべき行動目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 保育相談支援の意義および基本的な考え方について説明することができる。(DP2-2、3-1)</li> <li>2. 保育相談支援の基本的な方法、技術を学ぶなかで、自分が身につけなければならない技能について考えることができる。(DP2-1)</li> <li>3. 保護者の心理を理解しようとし、課題解決に向けた支援とは何かを探求することができる。(DP3-2)</li> </ol>							
達成度評価								
評価と評価割合／ 評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考
総合評価割合	0	0	100	0	0	0	100	
知識・理解 (DP1-1)								
知識・理解 (DP1-2)								
知識・理解 (DP1-3)								
知識・理解 (DP1-4)								
思考・判断 (DP2-1)			50				50	
思考・判断 (DP2-2)			10				10	
関心・意欲 (DP3-1)			10				10	
関心・意欲 (DP3-2)			30				30	
態度(DP4-1)								
態度(DP4-2)								
態度 (DP4-3)								
技能・表現 (DP5-1)								
技能・表現 (DP5-2)								
技能・表現 (DP5-3)								
具体的な達成の目安								
理想的レベル				標準的なレベル				
<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 保育相談支援の意義および基本的な考え方を、自分の言葉で相手に伝わるように説明することができる。</li> <li>2. 保育相談支援の基本的な方法、技術を学ぶなかで、自分の課題を理解し、それを克服しようとする努力することができる。</li> <li>3. 保護者の心理を理解しようとし、課題解決に向けて創造的な支援を探求することができる。</li> </ol>				<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 保育相談支援の意義および基本的な考え方について説明することができる。</li> <li>2. 保育相談支援の基本的な方法、技術を学ぶなかで、自分が身につけなければならない技能について考えることができる。</li> <li>3. 保護者の心理を理解しようとし、課題解決に向けた支援とは何かを探求することができる。</li> </ol>				
授業計画								

進行	テーマ・講義内容	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	予習・復習時間(分)
1	テーマ:オリエンテーション・保育相談支援の意義 相談支援の意義について解説する。	講義 演習	復習:授業内容を振り返る。	15
2	テーマ:保育相談支援の基本と実際①(外部講師:高倉那々実) 子どもの成長に対する保護者の心理の理解について解説する。事例の検討を行う。	講義 演習	復習:授業内容を振り返る。 予習:テキストの次回該当箇所を読んでおく。	20
3	テーマ:保育相談支援の基本と実際②(外部講師:高倉那々実) 保護者の養育力の向上に資する支援について解説する。事例の検討を行う。	講義 演習	復習:授業内容を振り返る。 予習:テキストの次回該当箇所を読んでおく。	20
4	テーマ:保育相談支援の基本と実際③(外部講師:高倉那々実) 保護者との信頼関係について解説する。援助技術の検討を行う。	講義 演習	復習:授業内容を振り返る。 予習:テキストの次回該当箇所を読んでおく。	20
5	テーマ:保育相談支援の基本と実際④(外部講師:高倉那々実) 保護者支援の内容について解説する。援助技術の検討を行う。	講義 演習	復習:授業内容を振り返る。 予習:テキストの次回該当箇所を読んでおく。	20
6	テーマ:保育相談支援の基本と実際⑤(外部講師:高倉那々実) 保護者支援の方法について解説する。援助技術の検討を行う。	講義 演習	復習:授業内容を振り返る。 予習:テキストの次回該当箇所を読んでおく。	20
7	テーマ:保育相談支援の基本と実際⑥(外部講師:高倉那々実) 保護者支援の技術について解説する。援助技術の検討を行う。	講義 演習	復習:授業内容を振り返る。 予習:テキストの次回該当箇所を読んでおく。	20
8	テーマ:保育相談支援の基本と実際⑦(外部講師:高倉那々実) 障がいのある子どもの理解と保護者の支援について解説する。事例の検討を行う。	講義 演習	復習:授業内容を振り返る。 予習:テキストの次回該当箇所を読んでおく。	20
9	テーマ:保育所における保育相談支援の実際① 保育の特性と保育士の専門性を活かした支援について解説する。事例の検討を行う。	講義 演習	復習:授業内容を振り返る。 予習:テキストの次回該当箇所を読んでおく。	20
10	テーマ:保育所における保育相談支援の実際② 入所児家庭、地域の子育て家庭への支援について解説する。事例の検討を行う。	講義 演習	復習:授業内容を振り返る。 予習:テキストの次回該当箇所を読んでおく。	20
11	テーマ:保育所における保育相談支援の実際③ 特別な対応を要する家庭への支援について解説する。事例の検討を行う。	講義 演習	復習:授業内容を振り返る。 予習:テキストの次回該当箇所を読んでおく。	20
12	テーマ:社会的養護に関わる保育相談支援の実際① 虐待が疑われる家庭への支援について解説する。事例の検討を行う。	講義 演習	復習:授業内容を振り返る。 予習:テキストの次回該当箇所を読んでおく。	20
13	テーマ:社会的養護に関わる保育相談支援の実際② 児童養護施設における家庭に対する支援について解説する。事例の検討を行う。	講義 演習	復習:授業内容を振り返る。 予習:テキストの次回該当箇所を読んでおく。	20
14	まとめ 保育相談支援についての学びを振り返る。	講義 演習	復習:これまでの授業内容を振り返る。	90
15				

16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				
理解に必要な予備知識や技能	これまでに行った各種実習での子どもや保護者の様子、保育者のかかわりの様子を思い出しておくが良いです。			
テキスト	『基本保育シリーズ「保育相談支援」19』中央法規 公益財団法人児童育成協会監修 西村重稀・青井夕貴編(2015)			
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	授業の中で、適宜紹介します。			
授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	この授業では、実践に役立つ知識と技術を提供することを目的としています。演習の課題には、積極的に取り組んでください。社会に出たとき、きっと貴方の力になります。			
達成度評価に関するコメント	「レポート」の内容については、授業の中で指示します。 小レポートとレポートにて評価します。			

